



No. 285 郵便番号 9 3 7 発行 富山県 魚津市役所 編集発行人 沢本 章 毎月1回1日発行 (定価1部3円) 印刷 小浜印刷所

Table with population statistics: 人口のうごき (11月末), 世帯数, 人口 (男女), 出生, 死亡, 転入, 転出.

あけましておめでとうござい... 新し一年、昭和四十五年を迎えるにあたり市民のみなさんに心からお祝いのあいさつを申し上げます。

私は、この一年間をふり返り市政全般について、市民のみなさんのご期待にこたえることができたかどうかを反省すること、時に、諸事業、交通安全運動、体力づくり運動、あるいは青少年対策などをはじめとした、町づくりにお寄せくださった市民のみなさんのご好意とご協力に對し、心から感謝の意を表するものであります。

私たちは、魚津市を住みよい都市にするため、その望む姿を求めた将来計画を策定し、これを現実的にすすめるために、さらに創意と工夫をこらし推進したいと考えております。事業面におきましては、計画された事業もほぼ達成することができました。これにより、心からお礼申し上げたいと思っております。

新年のあいさつ

あけましておめでとうござい... 昭和四十五年のすがすがしい新春を迎え、この一年がみなさんのよりご多幸の年であり、また、心からお祈りいたします。ことしは一九七〇年代の頭初めあたり、七〇年代の方向を示唆する重要な年だといわれておりますが、私たちの魚津市においても希望に満ちた若々しい、そして充実した年となりますよう心から祈念いたします。



市民とともに 歩む市政に 市長 高野 宗 雄

いよ七〇年代に入る意義ある年であり、人間社会にも、一大変革をもたらす年代ともいわれておりますが、市もまた行政全般にわたり、重要な段階を迎える年代ともなりましよう。さて、ことしのおもな施策課題をあげてみますと、建設部門では、近代的都市基盤の整備促進のため、継続中の魚津駅前地区の都市改造事業が、この3月

で審議いたしましたのであります。ここに新しい年を迎え、市民のみなさんの要望の強い諸施策について慎重審議することとなっております。昨年、懸案となっておりました教育、厚生施設改良、福祉施設など、山積する諸問題に決意を新たに、住民

すへの街づくり、すぐれた教育施設、交通事故や災害、公害のない町、これが市民のみなさんが求めている都市像だと思います。理想的な街づくりが困難をともなうことは当然でありまして、発展途上にある魚津市について市民のみなさんのより一層のご協力を期待するものであります。とくに新しい年、昭和四十五年は、一九六〇年代から、いよ



広い視野で 住民福祉を 市議会議長 後藤 広 作

な、しかも急を要する復旧作業関係の諸君ならびにご協力くださる市民のみなさんに深く敬意を表し、感謝を申し上げる次第であります。市議会といたしましては、災害対策特別委員会を設けるなど復旧事業費は最優先のたてまえ

ととも、不燃物の収集なども検討し、市民の協力のもと、きれいな街づくりにつとめたいと思っております。また、し尿の収集については処理場の能力の増大をはかるため、処理能力の増設を予定しております。農政部門としましては、米の生産調整や農業生産物自由化など、諸般の情勢は極めて深刻なものがあり、これらの対策に際して慎重な協議を重ねる必要があるかと思っております。とりわけ、農業構造改善事業、土地基盤整備事業を推進し、また山村振興として、林業構造改善事業の施行を予定するとともに、農業施設などの災害復旧についても、総力をあげておすすめて行くこととしております。

が、現実的な問題として待ちかまえております。これら諸施策は、正面から取り組み、堅実な市政の確保に意をそそぎ、市民とともに歩む市政の実現に努力し、市民のみなさんの信任に応えんと決意を新たにしている次第でございます。何とぞ、市民のみなさんの格段のご協力を深くお願い申し上げます。

また、このほか健全な街づくりのため、市街地とその周辺を含む地域の土地利用計画の決定

道路に結ぶ道路、インターチェンジ周辺の経済発展などを配慮し、その位置などについて十分審議をつくすべきものと信じます。また、自治省が指導する「広域市町村圏」についても、議会は積極的に、しかも慎重に審議すべきものと信じます。一市だけよりも、数市町村合同の広域によるほうが、より経済的、関係住民の福祉につながるものがはるかに多いと信じております。

昨年暮は、私たちの新しい果知事、そして代議士を選び出し、新しい年を迎えました。どうかこの新しい年が、みなさんによりよい年でありますように。お祈り申し上げます。



上野方小学校の近代的な新校舎が完成... 側にはベランダがとりつけられ教室から自由に出入りできるようになっております。また、暖房も片貝小学校に同じく二番目の温風暖房がとりつけられ、これからは寒い期間、快適に勉強できるようにいたします。そのほかテレビ放送施設も完備され、近代的な校舎とともに充実した学校に生まれ変わりました。



(写真一諏訪町裏海岸で)



写真は完成した新しい校舎(下)と理科室(上)

補正予算(一億七千万円)など 十五議案を可決

12月定例市議会は、13日招集され、会期を八日間と決めたあと、一般会計補正予算など十五議案を可決。市長から提案理由説明がありました。そして16日には代表、一般質問があり、議案審議は各委員会へ付託されました。20日再開された市議会では、各常任委員長の議案審査経過報告のあと、43年度決算認定の五議案を継続審査として、追加上程された名譽市民を推薦する議案など四議案を可決。十五議案が原案どおり可決されました。

12月定例市議会

おもな議案 一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ一億七千四百三十五万円を追加し、予算総額は十六億三千八百五十七万八千円となりました。 今回の補正は、人事院勧告による人件費と、8月豪雨災害復旧費、駅前都市改造事業費が中心です。国鉄魚津駅前広場造成や家屋移転の都市計画事業

最近の地価の上昇を抑制するため地方税法が改正され、これにともない譲渡所得について市税条例が改正されました。土地の譲渡所得は他の所得と分離して、その金額の大小にかかわらず一定税率で課税することになり、早く売れば売ればほど税金が安くなるしくみになりました。

任期満了にともなう公平委員会の委員に高慶平一氏(五十六歳)宮津一氏(六十歳)固定資産評価審査委員会委員に守谷良雄氏(五十一歳)田方町の選任にそれぞれ同意がありました。

